

## 06シリーズモジュラースタック弁機種一覧表

区分	名称	形式記号	JIS油圧図記号	最高 使用圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	最大流量 L/min	高さ mm	質量 kg	圧力調整範囲 クラッキング圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	掲載 頁
流量 制御 弁	メータアウト ABポート 絞り弁	MT-06W		31.5 {315}	500	90	13.6	チェック弁 クラッキング圧力 0.15{1.5}	I-127 ┆ I-129
	メータアウト Aポート 絞り弁	MT-06A							
	メータアウト Bポート 絞り弁	MT-06B							
	メータイン ABポート 絞り弁	MT-06Wi							
	メータイン Aポート 絞り弁	MT-06Ai							
	メータイン Bポート 絞り弁	MT-06Bi							
方向 制御 弁	Pポート チェック弁	MC-06P-※※		21 {210}	120	88.9	10.5	チェック弁 クラッキング圧力 05:0.05 {0.5} 45:0.45 {4.5}	I-130 ┆ I-131
	Tポート チェック弁	MC-06T-※※							
	ABポート デコンプレッション形 パイロットチェック弁	MPD-06W-※※		31.5 {315}	500	90	13.6	チェック弁 クラッキング圧力 20:0.2{2} 50:0.5{5}	I-132 ┆ I-133
	Aポート デコンプレッション形 パイロットチェック弁	MPD-06A-※※							
	Bポート デコンプレッション形 パイロットチェック弁	MPD-06B-※※							

### 取扱い

#### ●作動油

- 粘度グレードISO VG32～68相当の石油系作動油を使用してください。
- 粘度範囲15～400mm<sup>2</sup>/s{cSt}、油温範囲-15～70℃の両条件を満たす範囲で使用してください。
- 作動油の汚染は、弁の故障および寿命低下の原因になりますので、作動油の汚染管理には十分注意し、汚染度はNAS12級以内を保つようにしてください。

#### ●取付け、保守

- 取付方向に制限はありません。ただし、04、06シリーズは、偏荷重のおそれがありますので、水平に積み上げてください。
- 弁の取付面は、表面粗さを1.6a以上、平面度公差0.01mm以上に仕上げてください。
- スタック弁を積層する際には、調整ネジ、調整ハンドル及びこれらのロックナットの操作スペースも考慮して、配列順序、積層順序等を充分検討して行ってください。

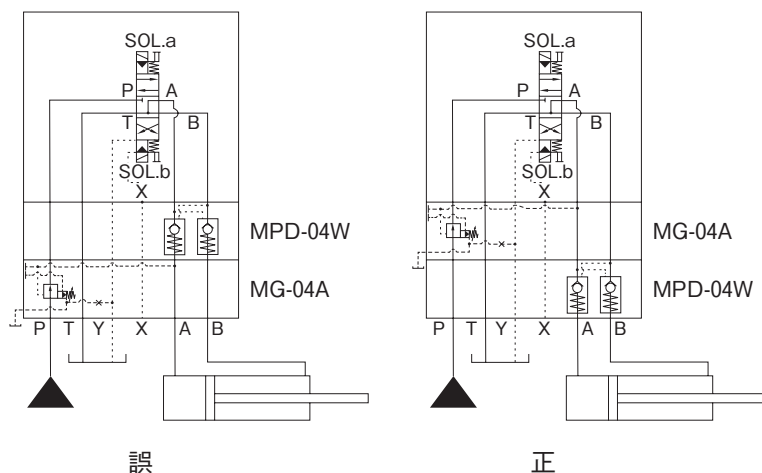
#### ●フィルタ

- 25μm以下のラインフィルタを使用してください。

## 回路構成上の注意

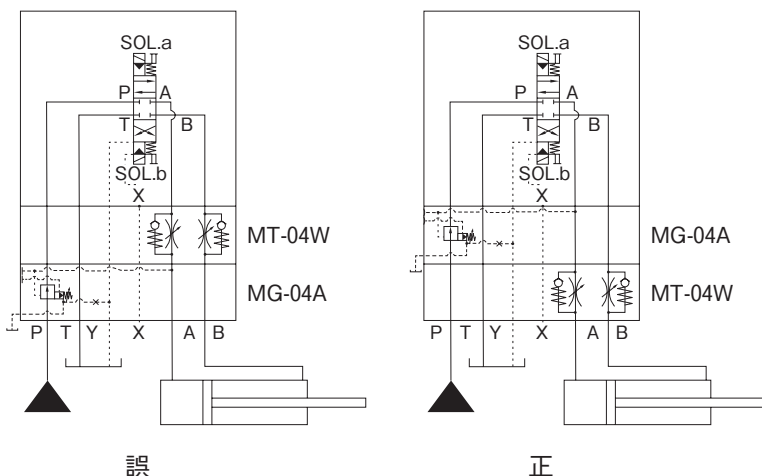
### 減圧弁とパイロットチェック弁の回路構成の場合

左図(誤)では、減圧弁のパイロットラインからの内部漏れにより、パイロットチェック弁による位置保持ができませんので、右図(正)の積み上げ順序で使用してください。



### 減圧弁とチェック弁付絞り弁(メータアウト)の回路構成の場合

シリンダ引込時に左図(誤)では、チェック弁付絞り弁の絞り負荷により、減圧弁が作動して、シリンダの出力不足や円滑な作動が得られない場合がありますので、右図(正)の積み上げ順序で使用してください。



### チェック弁付絞り弁(メータアウト)とパイロットチェック弁の回路構成の場合

左図(誤)では、チェック弁付絞り弁の絞り負荷により、パイロットチェック弁が十分に開とならず、シリンダのノッキング現象が生じる場合がありますので、右図(正)の積み上げ順序で使用してください。

